

## 健康福祉部の「運営方針と目標」（令和元年度）

健康福祉部長 小嶋 義晃

健康福祉部調整担当部長 古園 純一

健康福祉部保健医療担当部長 齋藤 浩司

### 1 部の使命・目標に関する認識

#### 部の使命・目標

◇高福祉のまちづくりを推進するため、市民・事業者・関係機関等との協働により、地域ケアネットワーク推進事業をはじめとする共助のまちづくりを推進するとともに、福祉・保健・医療施策の充実を図ります。

◇「高齢者計画・第七期介護保険事業計画」に基づき高齢者施策の推進と介護保険事業の適切な運営を図るとともに、「障がい者（児）計画」に基づき、ライフステージに応じた切れ目のない支援をめざして障がい者（児）施策を推進します。

◇生活保護制度の適切な運用を図るとともに、高齢者、障がい者、生活困窮者等の支援施策を推進し、セーフティネットを構築します。

◇健康長寿のまちづくりをめざし、健康診査・検診の充実を図るとともに、市民の健康づくりと介護予防・保健事業を推進します。

#### 各課の役割

健康福祉部は、地域福祉課、障がい者支援課、高齢者支援課、生活福祉課、健康推進課の5課で構成され、福祉・保健・医療施策の総合的な推進を図るため、①健康福祉施策の企画調整、②地域ケアの推進と地域福祉の人財養成、③高齢者及び障がい者への福祉サービスの提供と介護保険事業の運営、④生活保護法に基づく援護等、⑤健康づくりと保健事業などの業務を行っています。

### 2 部の経営資源（令和元年8月1日現在）

#### ① 職員数

正規職員	140人／990人	比率 14.1%	嘱託職員	40人／501人	比率 8.0%
------	-----------	----------	------	----------	---------

#### ② 予算規模

令和元年度健康福祉部予算額（6月補正後）	
一般会計	16,411,770,000円
そのうち特別会計への繰出金を除く事業費	
一般会計	14,738,886,000円
国民健康保険事業特別会計	172,620,000円
介護サービス事業特別会計	864,691,000円
介護保険事業特別会計	12,913,031,000円
後期高齢者医療特別会計	117,554,000円

### 3 主要事業と目標

#### 1 「ウエルカム ベビー プロジェクト みたか」の推進（健康推進課）

すべての妊婦を対象とした「ゆりかご面接」や産後間もない母子の身体的な回復と心理的な安定を促すことを目的とした産後ケア事業「ゆりかごプラス」を引き続き実施します。また、乳幼児の発育発達と子育ての支援を充実させるため、子ども発達支援センターとの協働事業「親子グループ」の更なる連携に努めるとともに、新生児聴覚検査への助成事業、母子健康手帳の育児支援情報欄等への項目の追加を行います。

##### 【目標指標】

- ・新生児聴覚検査の一部費用助成の円滑な実施
- ・産後ケア事業「ゆりかごプラス」の円滑な実施
- ・「親子グループ」事業等を通じた子ども発達支援センターとの連携の推進

#### 2 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取り組み（高齢者支援課）

団塊の世代が75歳以上となる令和7年を見据え、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、「地域包括ケアシステム」の深化・推進を図ります。

「三鷹市在宅医療・介護連携推進協議会」を中心に、多職種による在宅医療・介護の連携を推進するほか、「連携窓口みたか」による相談支援や在宅療養についての市民啓発等を引き続き推進します。また、「介護予防・日常生活支援総合事業」では、訪問型・通所型サービスの一層の周知と適切な利用を促進するとともに、多様な人財による支え合いの充実に向け、みたかふれあい支援員の一層の活躍を推進します。

さらに、生活支援コーディネーターを中心に、高齢者の生活を地域で支える環境整備を進めるほか、今後増加が見込まれる認知症高齢者を支えるため、「認知症にやさしいまち三鷹」の取り組みを推進します。

##### 【目標指標】

- ・「連携窓口みたか」による相談支援や、在宅療養についての市民啓発等の推進
- ・緩和した基準による訪問型・通所型サービスの利用者増
- ・みたかふれあい支援員の活躍推進
- ・介護予防自主グループの立ち上げ

#### 3 「三鷹市健康福祉総合計画 2022（第1次改定）・地域福祉計画」の改定

（地域福祉課）

第4次三鷹市基本計画（第2次改定）との整合を図りながら、「三鷹市健康福祉総合計画 2022（第1次改定）」及び「地域福祉計画」を改定します。改定に当たっては、時点修正を基本としつつ、社会福祉法をはじめとする法律・制度の制定、改正を的確に反映するとともに、三鷹市健康福祉審議会での検討やパブリックコメントの実施など、幅広く市民の意見を採り入れながら、取り組みを進めます。

##### 【目標指標】

- ・「三鷹市健康福祉総合計画 2022」の第2次改定
- ・「地域福祉計画」の改定

4 「三鷹市高齢者計画・第八期介護保険事業計画」の策定に向けた取り組み  
(高齢者支援課)

令和2年度に予定している「三鷹市高齢者計画・第八期介護保険事業計画」(計画期間：令和3年度～令和5年度)の策定に向け、学識経験者、関係団体、公募市民等から構成される三鷹市介護保険事業計画検討市民会議を設置します。  
また、計画の基礎資料等に活用するため高齢者を対象とした実態調査を実施し、高齢者の医療・介護・福祉等に関する日常生活圏域ごとのニーズ等の把握や調査結果の見える化を行います。

【目標指標】

- ・三鷹市介護保険事業計画検討市民会議の設置
- ・高齢者の医療・介護・福祉等に関するニーズ等の把握

5 「三鷹市障がい者(児)計画」の推進と改定に向けた取り組み(障がい者支援課)

平成29年度に策定した「三鷹市障がい者(児)計画」について、令和2年度中に整備する予定の地域生活支援拠点の整備に向けた検討など、PDCAサイクルに沿って既存事業の評価・点検及び、新規事業着手に向けた研究を行い更なる計画の推進を図ります。

また、「三鷹市障がい者(児)計画」の改定に向けて、当事者の実態とニーズを把握し、きめ細かなサービス提供に資するため、障がい者等の生活と福祉に関する実態調査を実施し、誰もが住み慣れた地域で安心して障がいの有無によって分け隔てられることなく暮らしていけるまちの実現を目指します。

【目標指標】

- ・地域自立支援協議会の専門部会による地域生活支援拠点整備に向けた検討
- ・障がい者の生活実態及び福祉サービス等の利用状況の把握

6 介護保険施設サービス基盤の充実に向けた特別養護老人ホームの整備等への支援と福祉人材育成に向けたどんぐり山施設の活用の検討(高齢者支援課)

「三鷹市健康福祉総合計画2022(第1次改定)」、「第七期介護保険事業計画」に基づき、令和元年度の大沢地区、令和2年度の井口地区での特別養護老人ホームの開設に向け、引き続き事業者への支援を行うとともに、令和元年度末で廃止する特別養護老人ホームどんぐり山について、福祉人材育成に向けた施設活用について検討します。

また、令和2年度に開設を予定している地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護(グループホーム)・看護小規模多機能型居宅介護)について、事業者の公募による選定を行います。

【目標指標】

- ・特別養護老人ホームの整備支援
- ・どんぐり山入所者の円滑な移行
- ・福祉人材育成に向けたどんぐり山施設の活用の検討
- ・地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護(グループホーム)・看護小規模多機能型居宅介護)事業者の選定

## 7 地域ケアネットワーク推進事業の充実・発展と福祉人財の確保と育成に向けた取り組みの検討（地域福祉課）

誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らすことができる共助のまちづくりをめざし、7つの地域ケアネットワークの活動の充実・発展に向けた支援を継続します。居場所づくりや多世代交流など今後の事業展開について関係機関・団体等との連携を進め、また地域の実情にあったより柔軟な事業運営ができるような仕組みづくりに取り組みます。

傾聴ボランティアをはじめとする福祉人財の養成と活動支援についても引き続き関係機関等と連携して取り組むとともに、基金の活用も視野に入れながら、福祉人財の確保と育成に向けた取り組みについて検討します。

### 【目標指標】

- ・地域ケアネットワークの活動の充実と発展に向けた支援の継続
- ・傾聴ボランティア活動支援と地域福祉人財養成事業の継続実施
- ・福祉人財の確保と育成に向けた取り組みの検討

## 8 生活保護制度の適正な運用と生活困窮者自立支援事業の推進（生活福祉課）

生活保護受給者の自立へ向けた支援を総合的、組織的に実施するため、自立支援プログラムに基づき、就労支援、健康管理支援、金銭管理支援等に取り組みます。

また、生活困窮者自立支援法に基づき設置した「生活・就労支援窓口」で、生活困窮者の状況に応じた、包括的な支援ができるよう相談体制の充実を図るとともに、関係部署とも緊密な連携を行いながら、より効果的な支援を進めていきます。

### 【目標指標】

- ・就労自立支援プログラム及び生活困窮者自立支援事業による新規就労者数 100人（うち、就労自立による生活保護廃止世帯数 30世帯）
- ・生活困窮者自立相談受付数 400件 支援件数 130件

## 9 定期予防接種事業の見直しと充実（健康推進課）

平成30年夏頃から20～50代男性を中心に風しんが流行していることを受け、同年11月より東京都の委託事業である東京都風しん抗体検査事業及び予防接種事業について、対象者を拡大して実施していますが、今年度も引き続き実施します。加えて、国より新たな追加対策として示された定期接種（風しん第5期）についても、着実に実施していきます。

また、これまで集団接種を行ってきたBCG予防接種について、更なる市民の利便性向上及び接種機会の確保を図るため、市内協力医療機関での個別接種及び近隣市と相互乗入を開始します。

### 【目標指標】

- ・各種定期予防接種事業の着実な実施
- ・BCG個別接種の円滑な導入

**10 休日診療所・休日調剤薬局等の一体的整備に向けた取り組み（健康推進課）**

現在、市からの委託等により、三師会（医師会、歯科医師会及び薬剤師会）が担っている休日夜間等の医療サービス（診療、歯科診療及び調剤薬局）について、施設の一体的整備に向けた取り組みを進めます。

整備に当たっては、旧保健センター跡地の利用を見据えながら、「休日診療所・休日調剤薬局等の一体的整備事業に関する基本協定」に基づき、事業を推進します。

**【目標指標】**

- ・休日診療所・休日調剤薬局等の一体的整備に関する基本計画策定に向けた取り組みの推進

**11 健康診査・がん検診等の更なる普及と充実（健康推進課）**

胃がん検診について、平成 28 年 2 月に国の指針が改正され、胃内視鏡検査が自治体の行う検診として推奨されたことを踏まえ、新たに同検査による個別検診を開始します。胃部エックス線検査による集団検診については、今年度は経過措置として併用して実施するとともに、今後のあり方について国の動向をみながら検討します。

**【目標指標】**

- ・胃内視鏡検査を含む各種検診及び健康診査事業の円滑・着実な実施